仙北市立神代中学校　学校報

野中清水

No. 24　令和８年11月５日（木）

校訓：「創造」「根気」「協力」
教育目標：ゆたかにきずき　あしたをになう　～豊かな人間性と確かな学力を育む学校教育の充実～

思いを受け継ぎ、心新たに 新生徒会活動スタート

新たなリーダー誕生



立会演説の様子

10月26日、生徒会役員選挙に向けた立会演説会と投票を行いました。

候補者と責任者による演説では、それぞれが神代中学校への思いや学校をよりよくしたいという願いを、全校生徒に向けて力強く語りました。どの演説からも、統合を控える神代中学校への愛着と、地域への感謝、伝統を受け継ぎながら新たな学校づくりに挑戦しようとする意欲が感じられました。

演説を聴く生徒たちは、一人一人が真剣な表情で耳を傾け、自分たちの代表を選ぶ選挙の意義を考えながら参加していました。その後の投票も厳粛な雰囲気の中で行われ、全校生徒がこれからの神中について考える機会となりました。

開票の結果、生徒会長にＹ．Ｙさん、副会長にＦ．Ｓさん、Ｈ．Ｈさんが承認されました。候補者の皆さんに寄せられた期待の大きさが感じられる結果となりました。



大活躍の選挙管理委員

今回の役員選挙に当たり、Ｍ．Ｈさん、Ｈ．Ｆさん、Ａ．Ｏさんが選挙管理委員を務めました。各学年から１名ずつの委員でしたが、告示から立候補受付、立会演説会、投票、開票、結果発表……様々な業務を３人で協力して進め、選挙を円滑に運営することができました。

選挙後には、学年での話合いを経て、生徒会執行部員や専門委員、学級委員など、一人一人の新たな役割が決まりました。次週、12日には認証式、生徒総会を行います。

新たなリーダーを中心に、３年生から受け継いだ思いと神代中学校の伝統を大切に、一人一人が「よりよい神中」に向けた自分の考えをもち、皆で協力しながら、更に魅力ある学校を創り上げていくことを期待しています。

「よりよい神中」へ！ 新生徒会長、副会長へインタビュー

※敬称略

Q1：今の「神中のよさ」は？
Yさん：「神中祭」に限らず、皆が笑顔で生活している、活動に取り組めているところ。
Fさん：たくさん活動してきた挨拶と、行事ごとに皆で団結して盛り上がる団結力があるところ。
Hさん：よい伝統を受け継いでいるところ。

Q2：これから皆で創っていきたい「よりよい神中」は？
Yさん：地域交流を増やすなどして地域の人たちへ感謝の気持ちを伝える場を多くしたい。神中生だけの行事も増やしたい。また、生徒自身が自分の行動に責任をもつこと、マナーやルールを守って関わることで、もっと楽しい学校生活にできると思います。
Fさん：挨拶などで地域ともっと交流を深めて、仲を深めて、その中で一人一人が自分の役割を自覚して、地域にもっと元気を与えられる学校にしたいと思います。
Hさん：挨拶やマナー、ルール、そういうことはもちろんしっかりとできて、皆が助け合っていける学校にしたいと思います。

Q3：「よりよい神中」実現に向け、あなた自身はどんなことをしていきたい？
Yさん：経験がなくて分からないことも多いけれど、そこは仲間や先生に頼って、自分ができることはやる。そして皆が笑顔で楽しく過ごし、３年生が悔いなく神中を卒業できるようにしたいです。
Fさん：仲間と団結して、神中をよい学校にするために、協力し、責任をもって行動していきたいと思っています。
Hさん：まずは自分が挨拶などをしっかりして、皆を助けられる存在になりたいと思います。



左から
生徒会長
　Ｙ．Ｙさん
副会長
　Ｆ．Ｓさん
　Ｈ．Ｈさん
「よりよい神中」へ！熱い思いをもつ新リーダーです